

主 直 日 誌

2月 10日（火）天候 c

主直氏名

【実習・課業の具体的な内容】

活餌管理 配管発表

【感想（一日を振り返り、学んだこと、感じたこと）】

昨日はやっと餌の積込みが始まった。自分は、船員さんが入れてきたイワシのバケツを何杯入れたのかを数える係だった。その仕事をするにあたって声を出して周りの人達に今何杯なのかを、伝わらせないといけないので、とにかく大きな声で「〇〇杯！」ということを特に意識したりすることを頑張った。錦江湾を出てから、昨日はデッキ掃除をした。ブラシの先端に自分の体重を乗せることを意識してやった。先生の「わっしょい！」という声に合わせて、私も大きな声で合わせて「わっしょい！」と言っていたら、辛い作業も、楽しくやることができたり、少し楽に感じられた。声の大切さが身を持って感じる事ができた。また、今日からは、活餌管理が始まった。活餌管理では、魚船の下の方に溜まったイワシの糞を取ったり、死んだイワシを吸い取ったり、魚船の中の周りについている汚れを取ったりする。私は死んだイワシが入っているカゴの重さを棒ばかりを使って測り、カゴの重さ分を引き、実際に死んだイワシの死滅量を算出する仕事をした。更に午後には、専攻科の配管発表があった。当直の時に見ている機関を当てはめて想像し、少しでも理解を深めようとした。少しでも疑問に思ったことを質問することができて、自分自身がとても成長していると感じることができた。

2026年2月10日
活餌管理、配管発表

